

平成30年度施政方針

「水と緑と文化の調和した 元気都市 かぞ」の実現に 向けて



今月号では、先の平成30年第1回加須市議会定例会で大橋市長が述べた施政方針について、その概要をお知らせします。なお、全文は、市のホームページを参照してください。

問合せ 秘書課(☎内線316)

市政運営の 基本的な考え方

私は、これまで市民の皆様との協働を基本とし、「絆」を大事にしたまちづくりに取り組み、本市の全ての施策のレベルアップに全力を注いでまいりました。

合併から8年、市民の皆様との御理解と御協力により着実に前進してきております。

更に進行する少子化、それに伴う人口減少、さらには長寿化の進展などに的確に対応していくため、改めて長期的な展望に立ち、「安心、安全で快適な加須市づくりを進める年」と位置付けた平成30年度の市政運営は、次の

5つの視点に重点を置いてまいります。

重点を置く5つの視点

①市民生活の 安心、安全の確保

昨年は、市民の永年の願望である中核病院の立地に関し、埼玉県済生会支部理事会において、加須市に200床規模の急性期病院を建設する旨の基本方針が決定されたほか、24時間365日救急に対応するクリニックの開院や患者、医療関係者の双方に利用しやすい地域医療ネットワーク(とねつ)への更新に着手するなど、地域医療の充実について大きく前進させること

ができた一年でした。

特に、中核病院の立地については、引き続き市政の最優先事業と位置付け、必ずや本市に立地されるよう全力で取り組んでまいります。

また、多くの自主防災組織で震災に備えた訓練が行われておりますが、利根川や渡良瀬川による大規模水害や中川など中小河川による湛水被害への対策も重要であります。

治水対策については、首都圏氾濫区域堤防強化対策などのハード面の整備を促進する一方で、タイムラインに基づく事前の行動や広域避難の考え方の普及・浸透など、ソフト面の強化も図ってまいります。

詳しくは
こちらから



②子育てや子ども達の学びへの支援

結婚、妊娠、出産、子育てを通じて切れ目のない支援を提供し、子育て世代を全力で応援することで、人口減少に歯止めをかけてまいります。

今後も、保育所待機児童ゼロを維持し、放課後児童健全育成事業では待機児童の解消に努めるとともに、騎西小学校との施設の複合化による騎西中央幼稚園の再整備に着手してまいります。



また、本年度から「すくすく子育て相談室」をスタートし、「子育てするなから加須市」と言える子育て支援のまちづくりを推進してまいります。

さらに、「加須市人づくりプラン」に基づき、確かな学力の向上、豊かな心の育成や健やかな体の育成にバランスよく取り組んでまいります。

③社会的な支援を必要とする市民を支える取組

高齢者支援については、介護予防のための健康づくり、社会参加の促進、地域で高齢者を支える仕組みづくりに取り組み、団塊の世代の方々が後期高齢者となる2025年を見据え、健康で自立してはつらつと暮らせるよう、医療、介護、福祉などのサービスを一体的・体系的に提供する地域包括ケアシステムの確立を図って

まいります。

また、障がい者支援については、障がいの状況など一人一人の状態に応じた日常生活の支援を行い、「誰もがいきいきと住み続けるまちづくり」を目指してまいります。

特に、今年度は、「手話言語条例」を制定し、コミュニケーションの充実を図ってまいります。

④本市の魅力アップ

昨夏の高校野球大会では、花咲徳栄高校が見事に埼玉県勢初の全国制覇を果たし、テレビや新聞等で加須市の名が取り上げられました。

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技に決定したスポーツクライミングについては、クライミング競技の聖地としてクライミングの振興や本市がキャンパス地となるよう、オリン



ピック関連事業の誘致にも積極的に取り組んでまいります。

さらに、女子野球、トリアスロン、自転車競技、マラソンなどの更なる活性化、旧騎西高校のサッカー場としての再利用決定のほか、スケートパークの整備に向けて県や関係機関とも協議していくなど、スポーツを通じて本市の魅力高めるとともに、「加須市シティプロモーション方針」に基づき、積極的に加須市を売り込み、知名度の向上を図ってまいります。

⑤未来につながるまちづくり

雇用の確保や地域経済への波及効果が見込まれる加須IC東地区産業団地については、優良企業の早期進出を期待するとともに、市内の優れた商品や製品、農産物等を「かぞブランド」として認定することによる付加価値の向上など、産業の振興により、地域経済の活性化につなげてまいります。

また、ごみの分別収集の徹底による日本一のリサイクルのまちづくりや渡良瀬遊水地の活用を推進してまいります。

さらに、公共施設の維持管理費や今後の大規模改修などが大きな負担となりますが、長期的な視点で見ますが、最適な配置に取組んでまいります。

市民の皆様の更なる御理解と御協力を賜りますよう、心よりお願いを申し上げます。